

高次脳機能障害研修会

目的：高次脳機能障害を見落とさないようにするため、
また高次脳機能障害者に対する対応をより専門的な
ものにするために、障害像明確化のための評価とア
プローチについて理解する

◆ 講義

「高次脳機能障害者に対して障害像の明確化はなぜ必要なのか？
～トリセツ作りは誰のために？ 何のために？～」

医師 片桐 伯真

（聖隷三方原病院リハビリテーション科部長）

◆ ワンポイント講座

「障害像明確化の為の評価 ～神経心理学検査と行動観察～」

PT豊田祐多 OT塩入陽平 ST内山美保

◆ グループワーク

「 症例検討 」

日時：12月2日（日）13：30～16：30 受付開始13：00～

会場：総合病院聖隷三方原病院 救急棟3F 大ホール

浜松市北区三方原町3453

参加費：無料

対象：医療従事者

定員：80名程度(定員になり次第、募集は締め切らせていただきます)

<申込方法>

*締め切り 11月23日まで

参加希望の方は①～⑤を記入の上、E-mailにて申し込み下さい

①所属 ②職種 ③氏名（フリガナ）④経験年数（〇年目）

⑤高次脳機能障害の方に関わる上で日ごろ感じている 疑問・質問事項

<連絡先>

E-mail：mk-riha@sis.seirei.or.jp

聖隷三方原病院 リハビリテーション部